

備前市事務事業評価表

事務事業名	三石財産区管理事業		コード	06-01-12-09
			担当課・係	財政課・財産管理係
			担当者	植田明彦
事業実施期間	平成18年度		電話	0869-64-1811
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	健全で自立したまちづくり		
	中項目(基本施策)	簡素で効率的な財政運営		
	小項目(施策)	その他事務管理(財産管理)		

事業について	
目的 (何のために)	三石財産区有財産の管理
対象 (誰・何を対象に)	三石財産区の区域内住民
内容	三石財産区有の土地等の維持管理

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など(単位)	18年度 回数など(単位)	回数など(単位)
土地貸付収入	4,000 千円	3,600 千円	
維持管理費	1,219 千円	1,240 千円	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	1,714	間接補助金等	0	直接事業費	1,710	間接補助金等		直接事業費		間接補助金等	
	人件費	805	受益者負担	4,000	人件費	785	受益者負担	3,600	人件費		受益者負担	
合計	2,519	一般財源等	1,481	合計	2,495	一般財源等	1,105	合計	0	一般財源等	0	

結果指標	必要人員	0.10 人	0.10 人
	結果指標名	維持管理経費	維持管理経費
	結果指標量	1,219 千円	1,240 千円
	対前年比	-	101.72%
結果指標	活動にかかるコスト	2,519,000 円	2,495,000 円
	単位当たりコスト	円	円
	結果指標名		
	結果指標量		
結果指標	単位		
	対前年比		
	活動にかかるコスト	円	円
	単位当たりコスト	円	円

事業の成果				
どのような成果を得ようとしているか	財産区有財産の適正な管理			
成果指標名	収支差引額	式又は説明	財産区有財産の管理につき、その収入をもって支出をまかなう必要がある。	
成果指標量	17年度 1481千円	18年度 1105千円		
到達目標値	収入額が支出額をできるだけ上回ることを。		到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等： 三石財産区管理会条例)	妥当性評価<A~E>
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	課題認識
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E>
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	課題認識
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映しやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している		
有効性の評価	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	有効性評価<A~E>
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	課題認識

平成19年度の状況		説明
<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
目標値	結果指標量	結果指標量
	成果指標量	

総合評価	評価区分 <A~E>
財産の維持管理であり、経費が必要となるが、土地貸付収入でまかなえている状況であり、今後も継続すべき事業である。	C

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果